



2019年3月期 第2四半期決算説明会

サンコーテクノ株式会社
(証券コード：3435)

2018年11月22日

1

2019年3月期第2四半期（累計）

- 売上高は前年同期比0.8%増、営業利益は同17.0%増
- 原材料・運送費等の価格上昇があるなか、2ケタ増益達成

2

2019年3月期計画

- 期初計画（2018.5.11発表）から変更なし
- 2期連続の増収・増益を果たし、業績回復基調を継続させる

3

中期経営ビジョン・中期戦略への取組み

- 営業改革・製品開発は水面下を含め進展、中長期目標（平均売上高成長率：5%等）に向け事業基盤は強化

- 2019年3月期第2四半期（累計）
- 2019年3月期通期計画
- 中期経営ビジョン・中期戦略への取組み



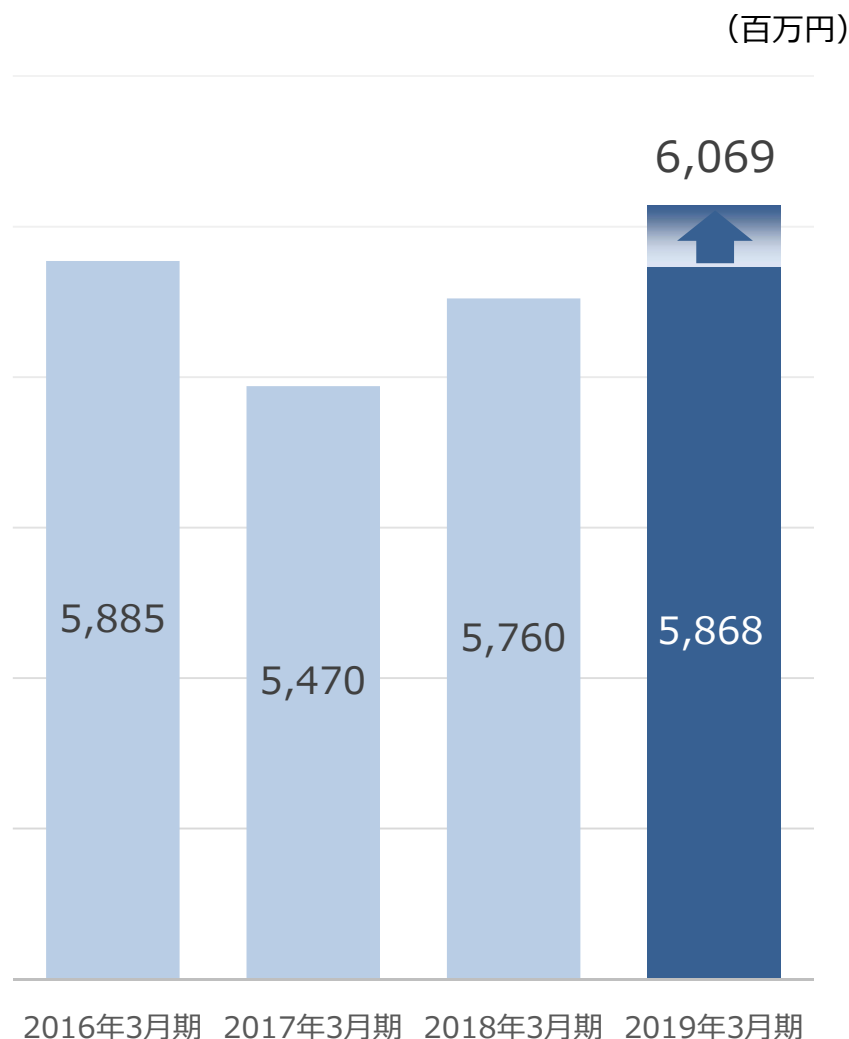
売上高0.8%増収・営業利益17.0%増益

	2018年3月期 第2Q累計実績	2019年3月期 第2Q累計実績	前年同期比	
売上高	7,534	7,592	+58	+0.8%
売上原価	5,174	5,196	+21	+0.4%
販管費	1,937	1,902	△ 34	△1.8%
営業利益	421	493	+71	+17.0%
同利益率	5.6%	6.5%	+0.9 p	—
経常利益	424	520	+95	+22.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	264	337	+72	+27.4%

- 金属系あと施工アンカーの販売が微減、売上高は前年同期比+58百万円の微増にとどまる
- 原材料等の価格は上昇しているが、生産効率改善及び価格転嫁により、原価率の上昇を回避
- 営業利益は販管費の減少もあって、前年同期比+71百万円（+17.0%）の増加



売上高推移（第2四半期累計）



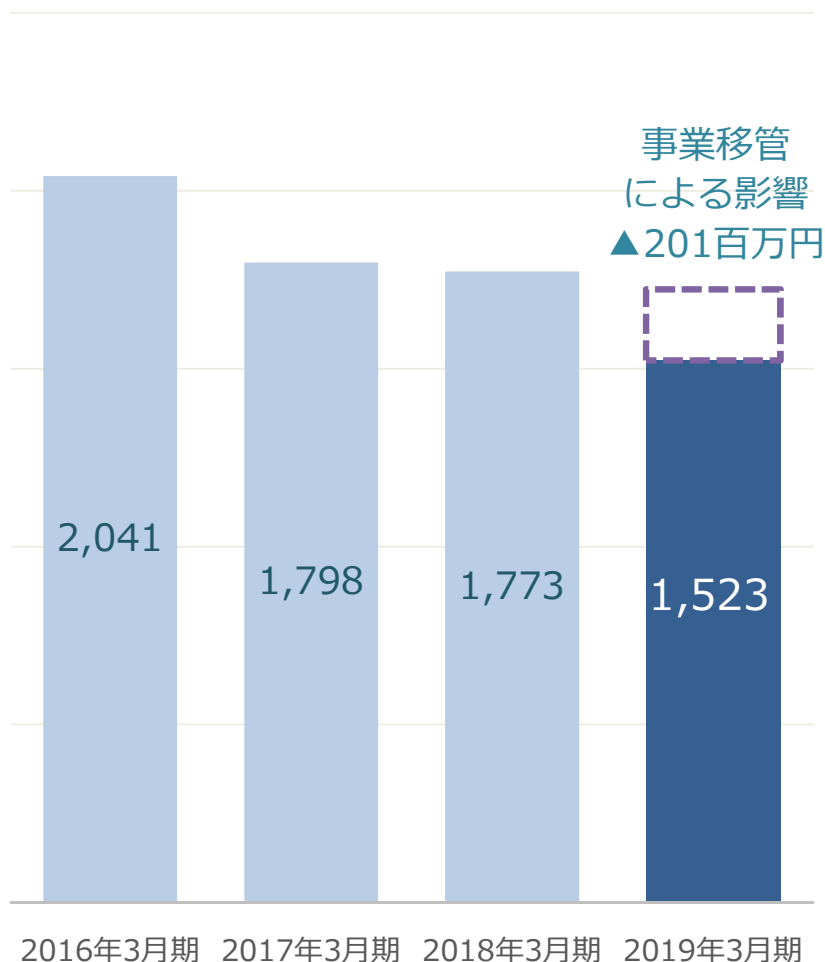
	実績(百万円)	前年同期比
売上高	6,069	+5.4%
セグメント利益	752	+10.3%

- 金属系あと施工アンカー
公共設備工事の減少により微減
- 接着系あと施工アンカー
耐震工事等の減少により微減
- 各種工事関連
土木関連を中心に完成工事高が増加



売上高推移（第2四半期累計）

（百万円）



	実績(百万円)	前年同期比
売上高	1,523	▲14.1%
セグメント利益	143	▲32.8%

- アルコール検知器関連
メンテナンス・関連パーツ売上は増加
アルコール検知器販売は
大型案件ずれ込みにより減少
- 電動油圧工具関連
国内販売を中心に好調に推移
コードレス鉄筋カッターDCC-1636BLH
販売好調
- FRPシート関連
前期販売終了の影響から、
二重床・防水樹脂の売上は減少
FRPシートは増加

技術研究所

■ 4月～新体制スタート

中長期の研究開発と短期的な改良開発を
分離

新製品の開発スピードアップ



ものづくりテクニカルセンター

国土交通省・新技術情報提供システム「NETIS」への登録

■ 無機系注入方式 サイズミックエコフィラー (2018年8月 登録)

自社製品・工法の
NETIS登録数：3件



(株)IKK 36Vコードレス電動油圧工具 シリーズ発売

2018.2月～好評発売中

鉄筋カッター
DCC-1636BLH



2018.4月 発売

コードレスパンチャー
EPC-1538BLH



8月 発売



36Vバッテリー搭載
高速・軽量・コードレス
で施工性アップ

「2018年第13回国際物流総合展」 出展

FUTURE × EMPATHY
「管理」から「守る」へ…未来につなぐ

アルコール検知器と周辺システムを、
(株)TANITA・(株)エー・アンド・デイと連携展示



- 2019年3月期第2四半期（累計）
- **2019年3月期通期計画**
- 中期経営ビジョン・中期戦略への取組み

外部環境認識と当社の取組み



2018年外部環境 (期初の認識)	現状の認識 (外部環境の変化等)	当社の取組み
①民間・公共設備投資は堅調に推移	期初から変更なし	・現場営業を強力に推進しスペック受注につなげる ・2020年以降の環境変化を先取りした事業展開も進める
②インフラ補修・保全の増加	期初から変更なし	
③2020東京オリンピック・パラリンピック関連事業の活発化	想定よりも遅れ気味も、2019年のピークに向けて活発化	
④耐震工事は2020年以降へ先延ばし	期初から変更なし	・施工性・施工安全性に優れた製品開発
⑤慢性的な技能労働者の人手不足による建築着工量の伸び悩み	期初から変更なし	
⑥資材価格の上昇や物流コスト増による影響	期初から変更なし	・原価低減努力・製造コストの見直し等により利益確保
—	⑦災害発生・資材供給不足による工事の進捗遅れ	・受注チャンスを逃さない柔軟な生産・在庫管理体制（③、⑦）

2018.5.11公表の業績予想から変更なし
⇒2期連続の増収・増益を果たし、業績回復基調を堅持

(前年比)

売上高	16,800百万円	(+2.9%)
-----	-----------	---------

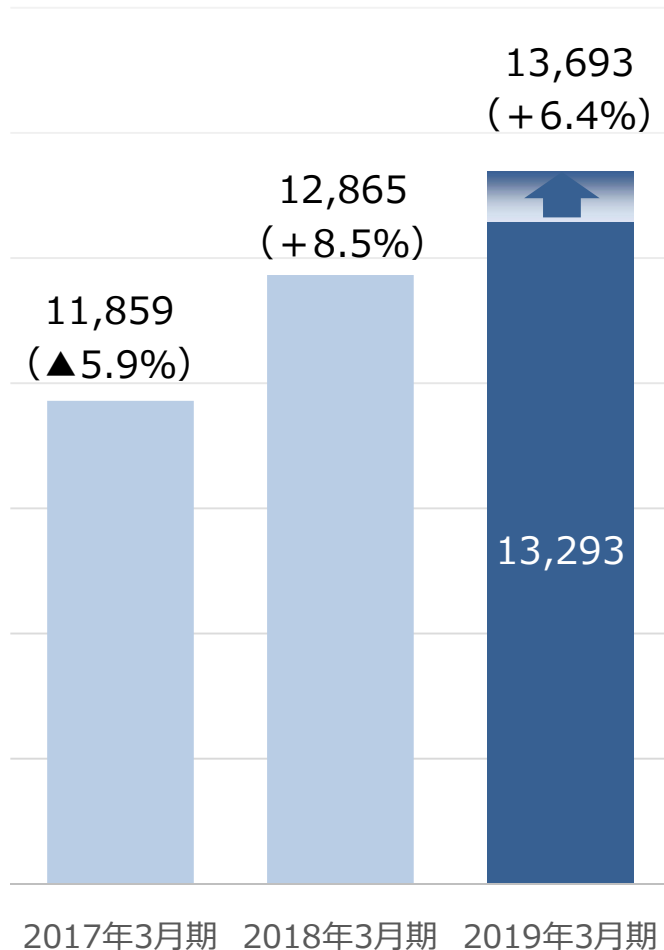
営業利益	1,200百万円	(+3.5%)
------	----------	---------

経常利益	1,210百万円	(+4.1%)
------	----------	---------

親会社株主に帰属する 当期純利益	835百万円	(+4.8%)
---------------------	--------	---------

▶ 2019年3月期目標 : 13,693百万円

売上高推移 (百万円)



■ 金属系アンカー



公共設備投資は減少
インフラ設備・オリンピック
関連設備需要は
2020年にかけて増加

- 10月新製品 イージーアイアンカー-EZI

■ 接着系アンカー



耐震工事以外の分野で市場獲得

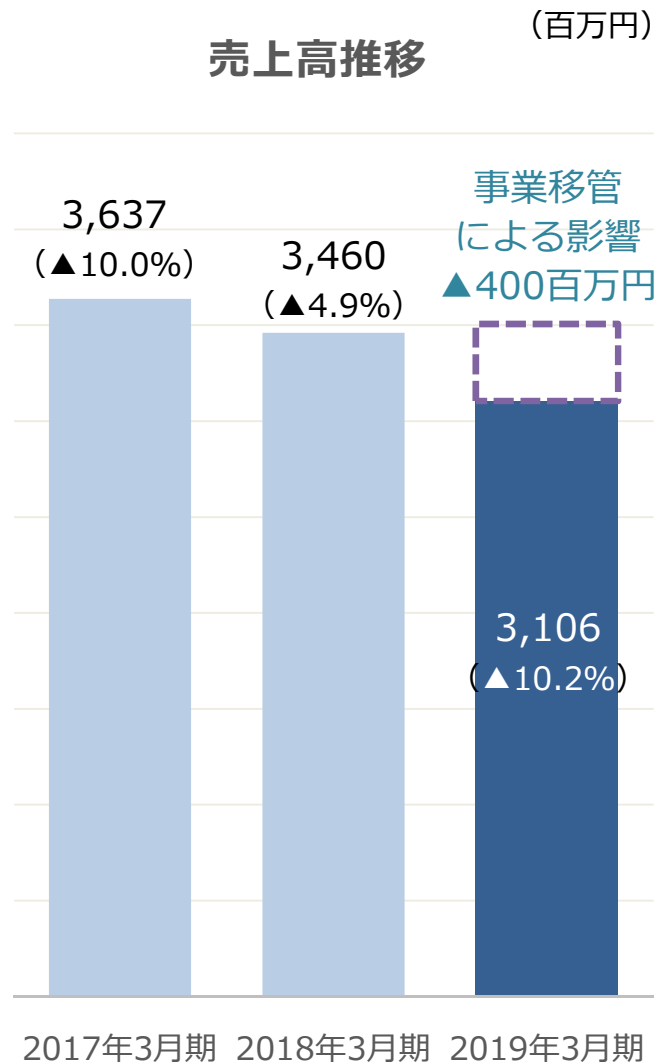
- 無機系注入方式小容量タイプ
サイズミックエコフィラ-SE-150
建築設備向けに11月20日発売

■ 各種工事関連



インフラ土木の維持・保全是
国の必須課題
トンネル・高速道路等の設備関係
を中心に、中長期視点で案件獲得

▶ 2019年3月期目標：3,106百万円



■ アルコール検知器関連



顧客のニーズに合わせ
ラインアップ・サービスを
順次拡充
他社との共同開発推進

■ 電動油圧工具



IKK製品の国内販売強化

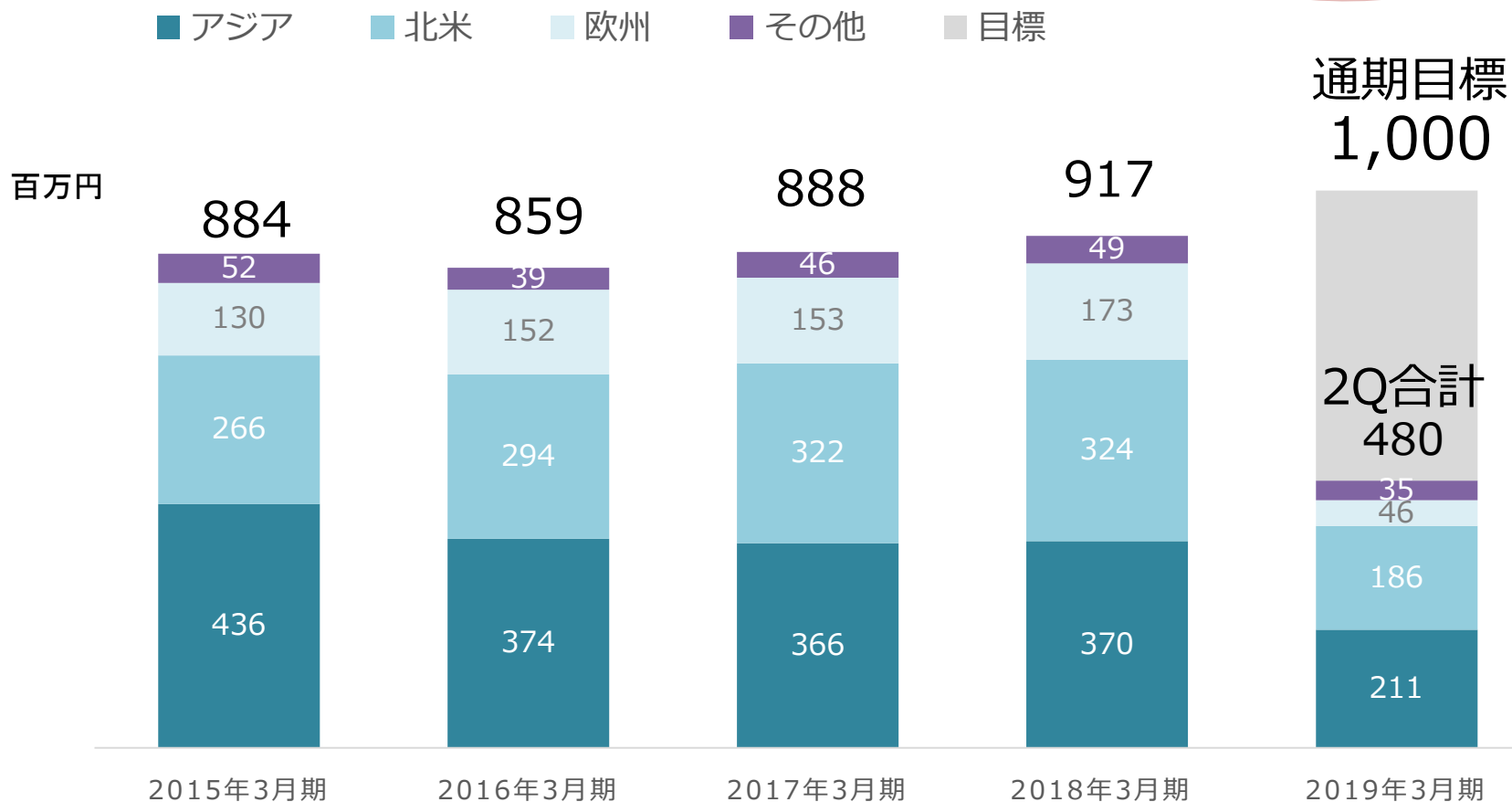
- 注力製品
36Vコードレスシリーズ

■ FRPシート関連



歩道橋補修(NETIS登録)
工法のほか、
さらなる用途拡大へ

地域別海外売上高推移



東南アジアへの販売が復調、通期目標の10億円の達成を目指す

- 2019年3月期第2四半期（累計）
- 2019年3月期通期計画
- 中期経営ビジョン・中期戦略への取組み

Go for NEXT

S.T.G VISION 2020

私たちは ^{ファスニング}独自の締結システムで、安全・安心を提供する モノづくり集団を追究します

3つの“力”（パワー）をアップ

チーム人財力

現場力

～製造力・営業力・開発力～

ブランド力

～メーカーとして魅了する！～

2020年までに、
外部環境に左右されず
安定成長を実現する
基盤・体制を構築

中長期目標

平均売上高成長率：5%

売上高営業利益率：8%

2015年4月～

2015年3月期業績

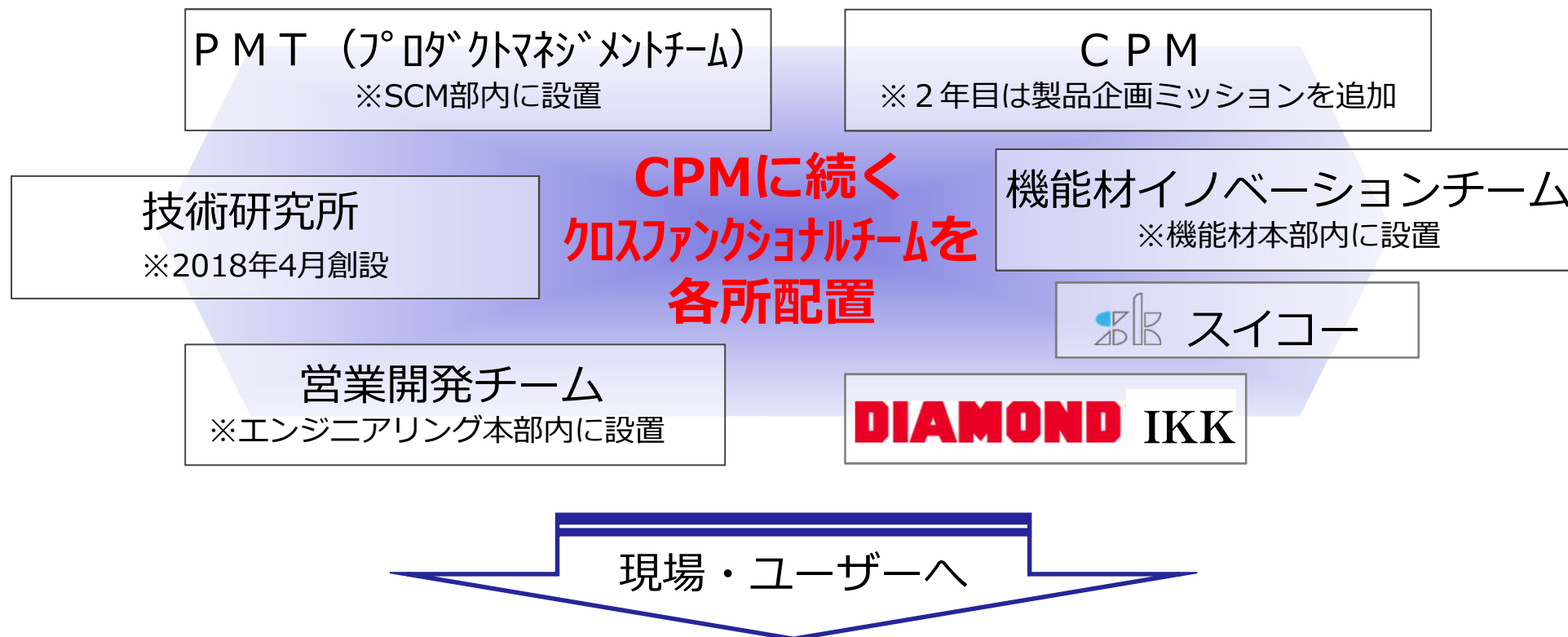
売上高：17,835百万円

営業利益：1,511百万円

(売上高営業利益率：8.5%)



クロスプロジェクトマネジメント体制の強化



①ブランド力

・トータルシステム

②インフラ・土木の割合

・トンネル・道路・鉄道・上下水道

③スピード

・市場ニーズ⇒製品開発
・新製品投入・普及拡大

**3つの“アップ”
を加速**

今期注力課題	注力ポイント	成果
技術研究所の創設	・ 中長期開発案件に集中 ・ 開発スピードアップ	【新製品】 イージーアイアンカーEZI 開発
CPMの人員増強	・ グループ全体のシナジー向上	IKK製品拡販プロジェクト発足
現場営業の推進	・ 市場分析と現場ニーズのキャッチ (顧客視点を追究)	【新製品】 サイズミックエコフィラー SE-150(少量タイプ) 発売
機能材事業 第2の柱へ	・ シナジー追究 ・ 要素技術の拡充 ・ 非設備工事・非建設分野 ・ 「安全・安心・環境」の3つをキーワードに市場を創出	・ 電動油圧工具36Vシリーズ好調 ・ アルコール測定システムの連動範囲拡大 (国際物流総合展で連動製品展示) ・ e-シートのさらなる用途拡大

簡単施工、施工完了の確認も簡単明瞭にできる新製品
⇒天井施工用アンカー イージーアイアンカーEZI

2018.10月新発売



- 簡単（イージー）：
アンカー挿入が容易で
電動工具で簡単施工
- 目視（アイ）：
施工者が施工完了を
目視で確認可能
- 確認（インスペクション）：
管理者が施工管理を
目視で確認可能

建築設備工事に適した小径・小容量タイプの新製品 ⇒サイズミックエコフィラーSE-150

2018.11.20 新発売



- セメント系のため**不燃性**
- 市販のコーキングガンで**簡単に施工可能**
- 材料の配合管理不要**で、専用の攪拌棒（別売品）で簡単な練り上げができる
- 横向き・天井向きの注入でも**材料のダレが少ない**
- VOC発生ガスや臭いがなく**、作業環境にやさしい

•主な用途



揚水ポンプ基礎



階段手摺り取付け



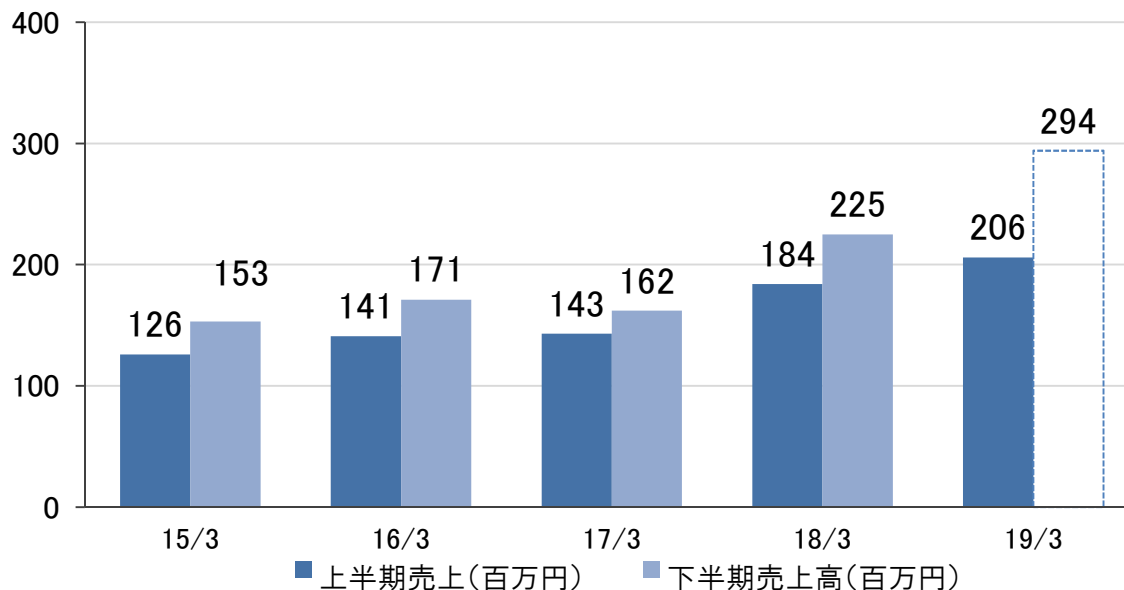
室外機取付け



ケーブルラック取付け

2019年3月期目標：5億円、売上成長を牽引できるよう増強継続

土木向け製品売上高推移



土木向け注力製品

メタルセーフアンカー



メタルロックアンカー



サイズミックエコフィラー



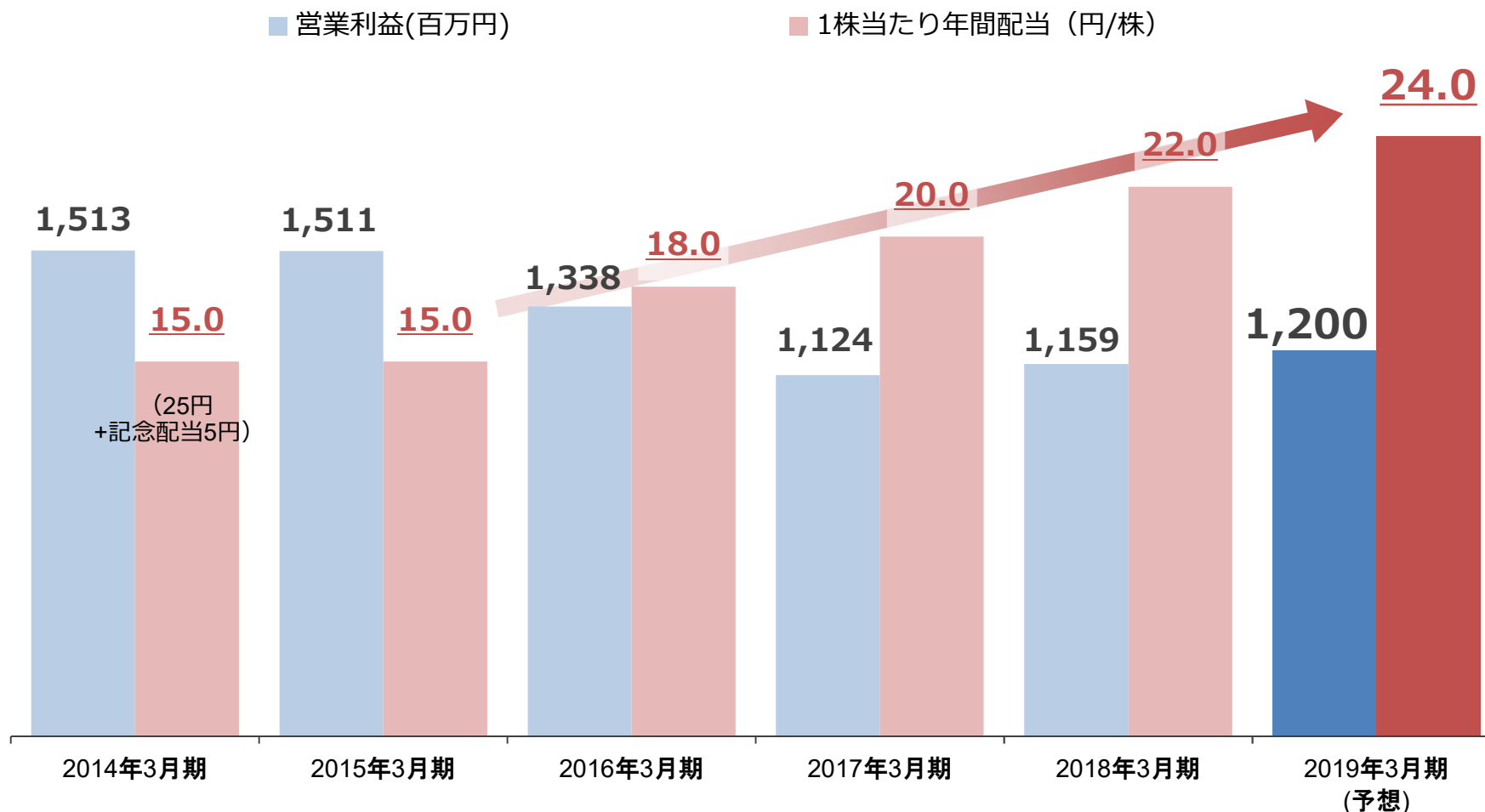
その他、土木向け製品：デンカクイックカプセル、
D筋アンカー・・・



株主還元 2019年3月期1株当たり年間配当



1株当たり年間配当は4期連続増額の24円を予想



配当性向

13.4%

11.0%

18.1%

20.6%

22.5%

23.4%

※2015年1月1日を効力発生日として、1：2の株式分割を実施。そのため、2014年3月期以前の配当状況はこれらの分割に伴う影響を加味し遡及修正を行った場合の金額を記載。なお、配当実績は（ ）書きで記載

ご清聴ありがとうございました

2019年3月期
第2四半期決算説明会
サンコーテクノ株式会社

参考資料

社名	サンコーテクノ株式会社(銘柄コード3435)
代表者	洞下 英人 (ほらげ ひでと)
本社所在地	千葉県流山市南流山三丁目10番地16
社員数	連結575名 単体312名(2018年9月30日現在)
資本金	768百万円
国内拠点	全国20拠点
子会社数	6社(海外3社含む)
設立	1964年5月
市場	東証第二部：2015年5月 (JASDAQ：2005年6月)
主要取扱品目	■あと施工アンカーを中心とした建設用ファスニング製品 ■電動油圧工具および各種電動工具・試験機 ■耐震補強・FRP関連商材・太陽光関連商材 ■各種測定器および電子基板関連

事業セグメント構成（2018年3月期実績）



ファスニング事業

あと施工アンカー・ドリル
ビットの開発・製造・販売



土木建築関連
（耐震工事）・太陽光関連
の工事管理等

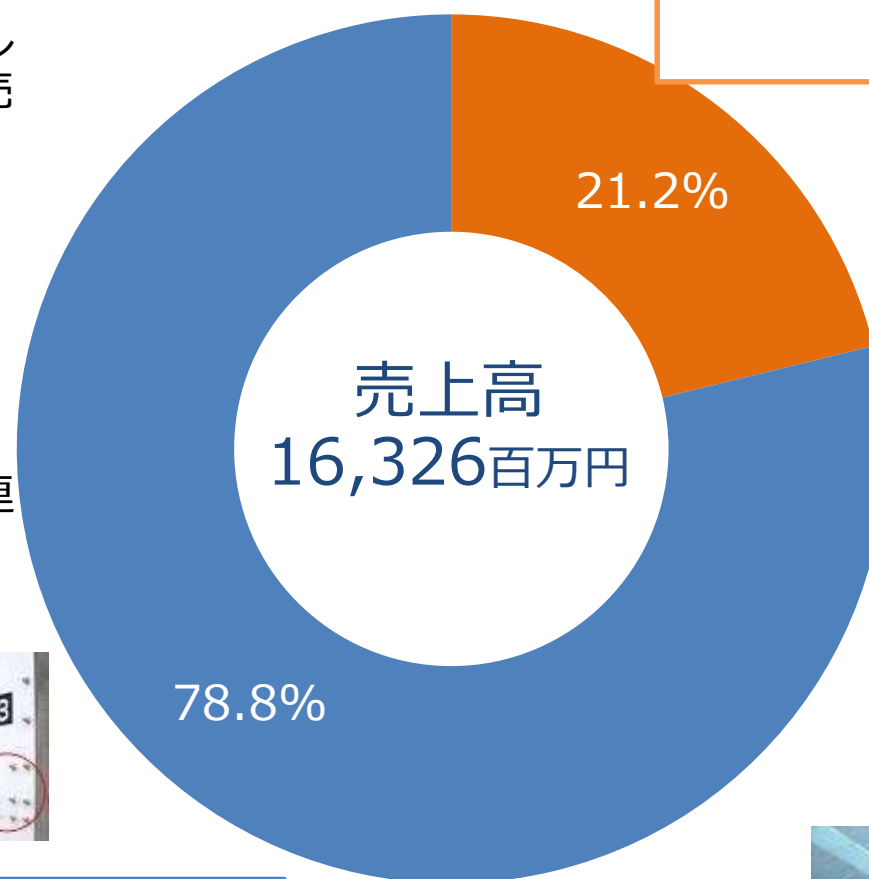


2018年3月期
セグメント売上高
12,865百万円

2018年3月期
セグメント売上高
3,460百万円

機能材事業

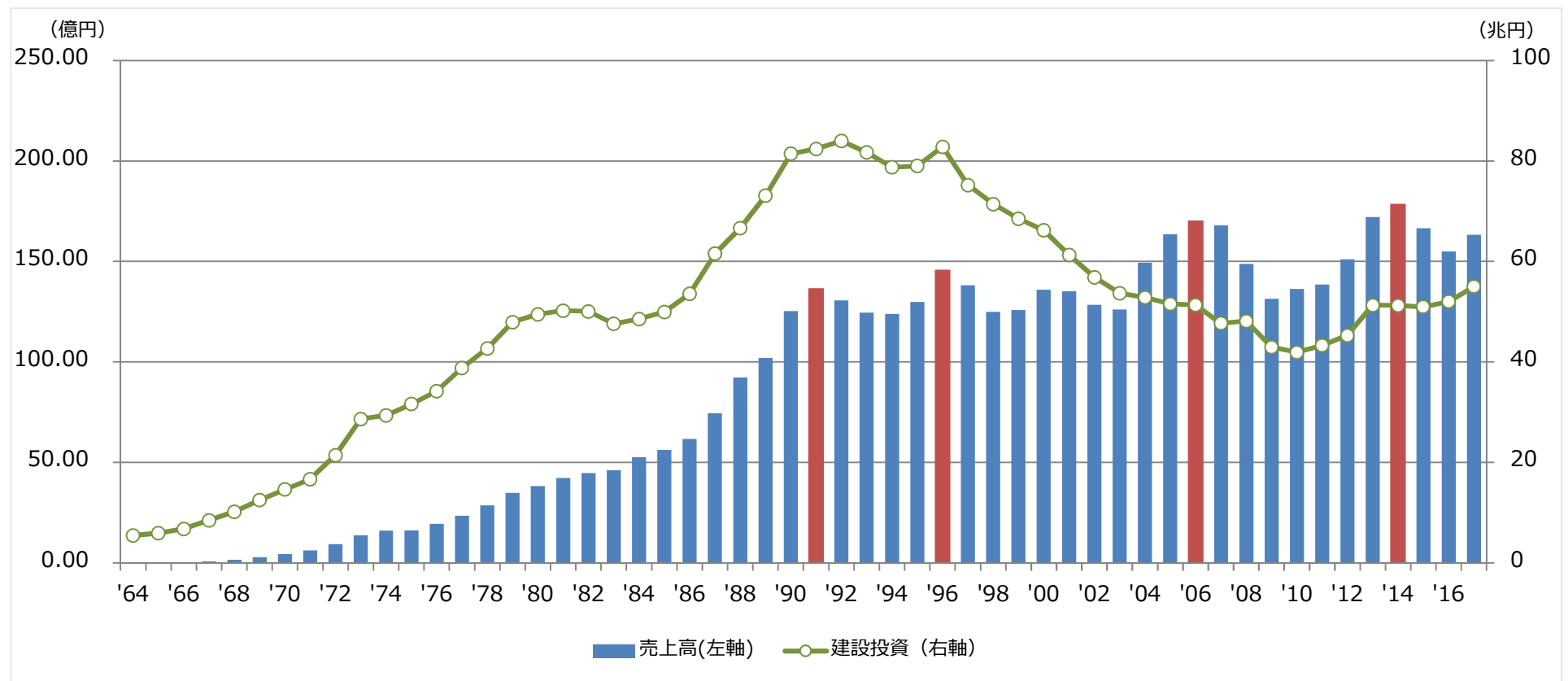
電動油圧工具関連、FRP
シート関連および車両の表
示板等の電子プリント基板
や各種測定器の製造・販売



当社成長の軌跡



- ・1964年 三幸商事設立
- ・1965年 オールアンカー開発・実用新案登録
- ・1966年 三幸工業設立
- ・1988年 SANKO FASTEMTHAILAND) .LTD (タイ工場)
- ・1988年 三幸商事顧問股份有限公司 (台湾) 設立
- ・1993年 西部物流センター開設
- ・1996年 三幸商事・三幸工業合併により
サンコーテクノ誕生
- ・1998年 中央物流センター開設
- ・2002年 ものづくりテクニカルセンター開設
- ・2003年 (株)スイコー子会社化
- ・2004年 (株)I K K子会社化
- ・2005年 ジャスダック証券取引所に株式上場
- ・2006年 アイエスエム・インタナショナル(株)子会社化
- ・2011年 SANKO FASTEM (VIETNAM)LTD.設立
- ・2015年 東証第二部へ市場変更
- ・2018年 技術研究所 創設



フェーズ①成長への始動
・国内拠点の拡充
(全国販売網の確立)

フェーズ②転換期
・製造と物流拠点の再構築
・工事部門の設立

フェーズ③持続的成長へ
産学連携の開発体制の構築

あと施工アンカーの大分類



あと施工アンカー

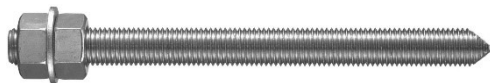
接着系アンカー



カプセル方式 回転打撃型



カプセル方式 打込み型



施工用ボルト



注入方式



金属系アンカー



芯棒打込み式



内部コーン打込み式



本体打込み式



スリーブ打込み式



ウェッジ式



その他のアンカー類



ねじ固定式



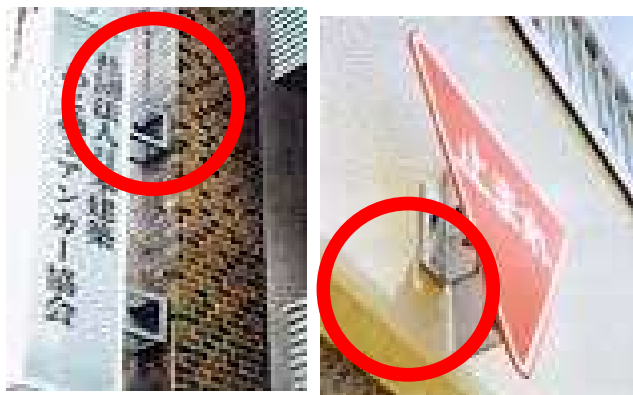
ねじ込み式



はさみ固定式

「あと施工アンカー」施工例

標識・看板取付



自販機取付



手摺取付



ベンチ取付



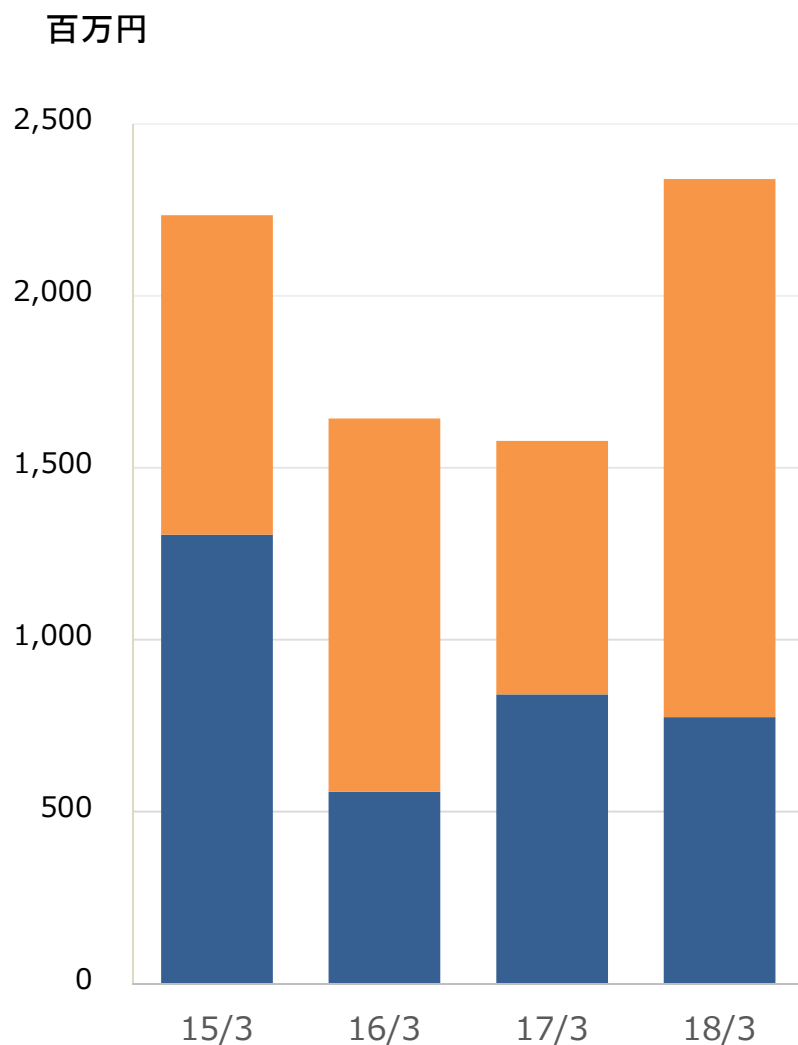
ガードレール支柱取付



ジェットファン取付



各種工事売上高推移



土木分野



一面補強工法
(鉄道高架橋等の耐震補強)



カルバート構造物の
せん断補強工法



フェールセーフ対策



不感知対策工事

建築分野



耐震補強工事

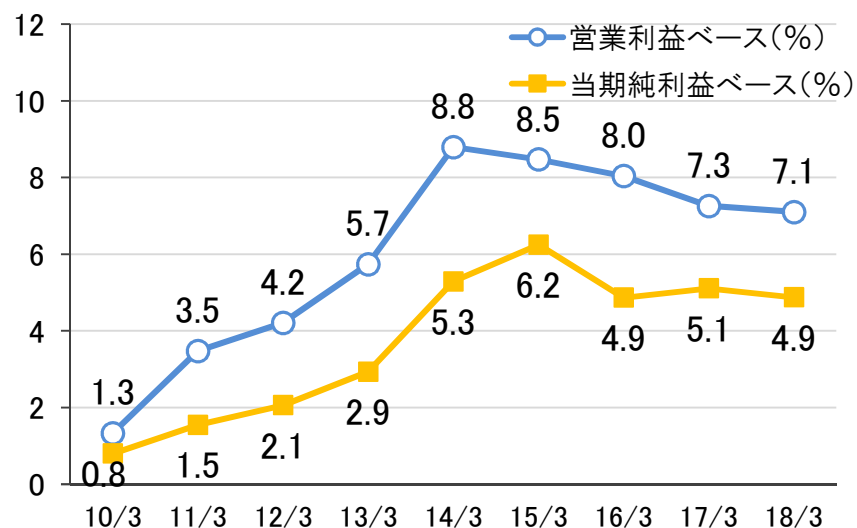


太陽光発電システム設置

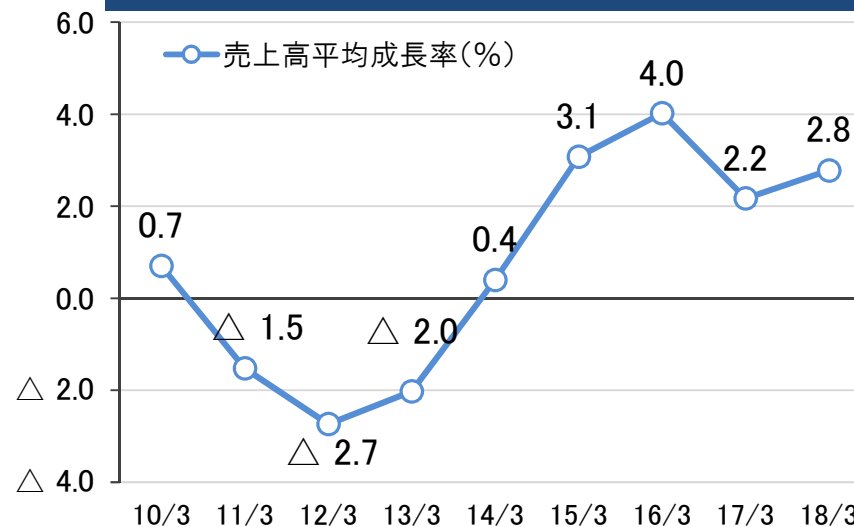
主な経営指標の推移



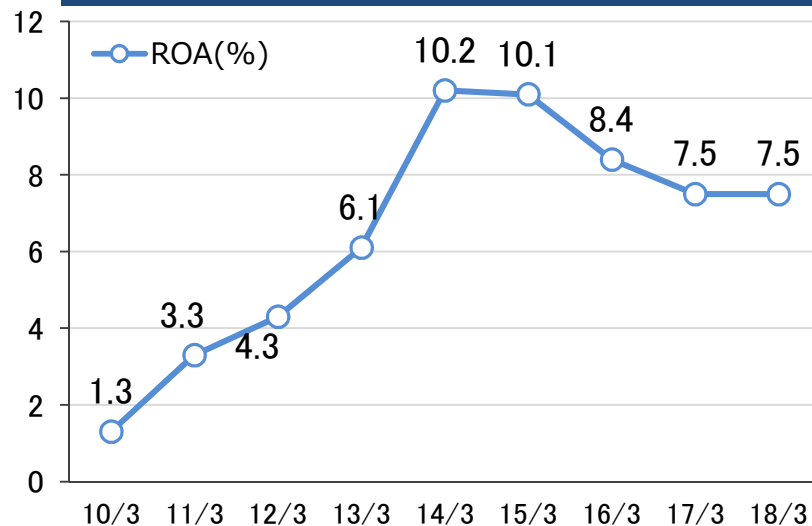
ROS(売上高利益率)



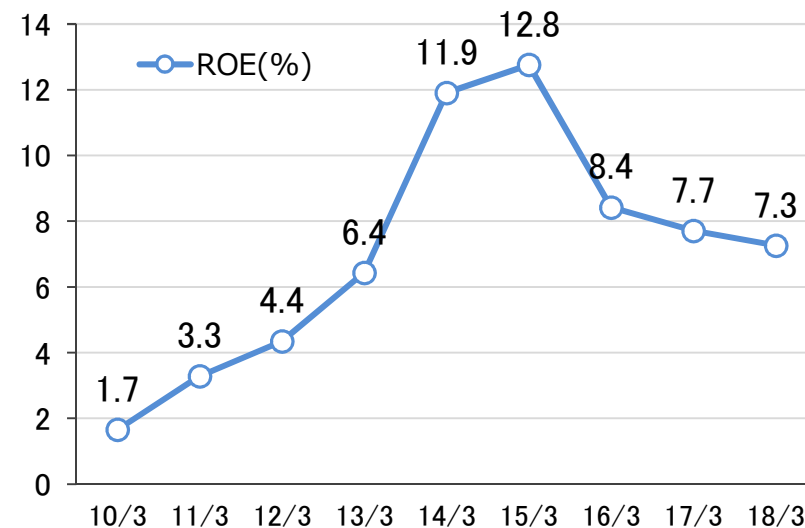
売上高平均成長率(6ヵ年)



ROA(総資産経常利益率)



ROE(自己資本利益率)



- 本資料はサンコーテクノ株式会社の事業及び業界動向についてのサンコーテクノ株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- 本資料における将来の展望に関する表明は、公表日現在において利用可能な情報に基づいてサンコーテクノ株式会社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

サンコーテクノ株式会社